

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第29週（7月16日～7月22日）

## ★ お知らせ

### ○ 咽頭結膜熱に注意して！

定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の0.10から0.13と少し増加しました。プールでの感染があることから「プール熱」とも呼ばれます。毎年7～10月に流行を迎えます。飛沫感染、接触感染により感染しますので、外出後、食事前、トイレの後などに手洗い、うがいを行う事が大切です。プールを利用する際は、前後のシャワーを必ず浴び、タオル等の共用は避け、手は石けん・流水で洗いましょう。

### ○ マイコプラズマに注意して！

定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の0.50から0.13と減少しましたが、病原体定点からは肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) が6例検出されています。感染を広げないためのポイントは、咳エチケットと手洗いです。

## ★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数(人)	県内の傾向
感染性胃腸炎	→	2.00	安芸、中央西、中央東で増加したが、あまり変化は無い。
ヘルパンギーナ	↘	1.97	中央西、安芸で増加した。須崎では引き続き警報値を、幡多、中央西、高知市では注意報値を超している。流行のシーズンなので注意が必要。
流行性角結膜炎	→	0.67	高知市で増加した。流行のシーズンなので注意が必要。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	0.63	中央東、須崎、安芸で増加した。
突発性発疹	→	0.60	中央西、高知市で増加したが、あまり変化は無い。

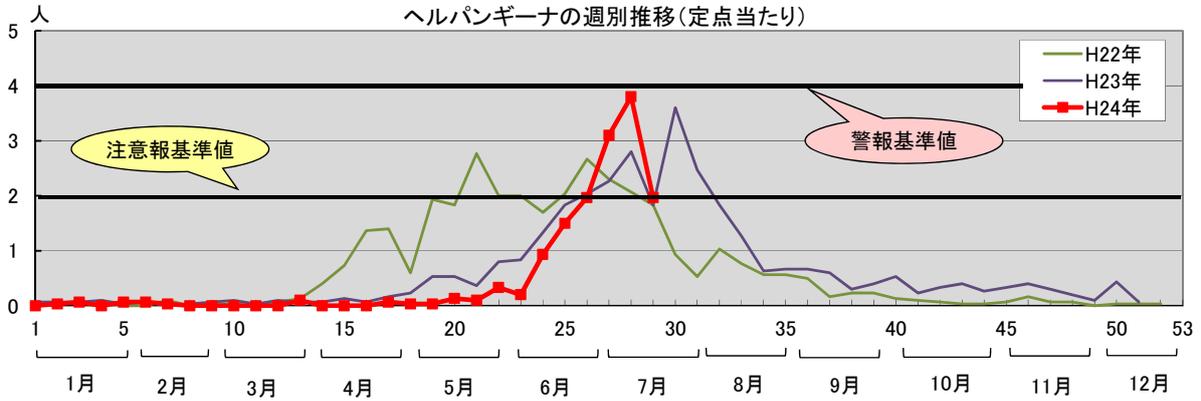
## ★ 地域別感染症発生状況



★ 気を付けて！

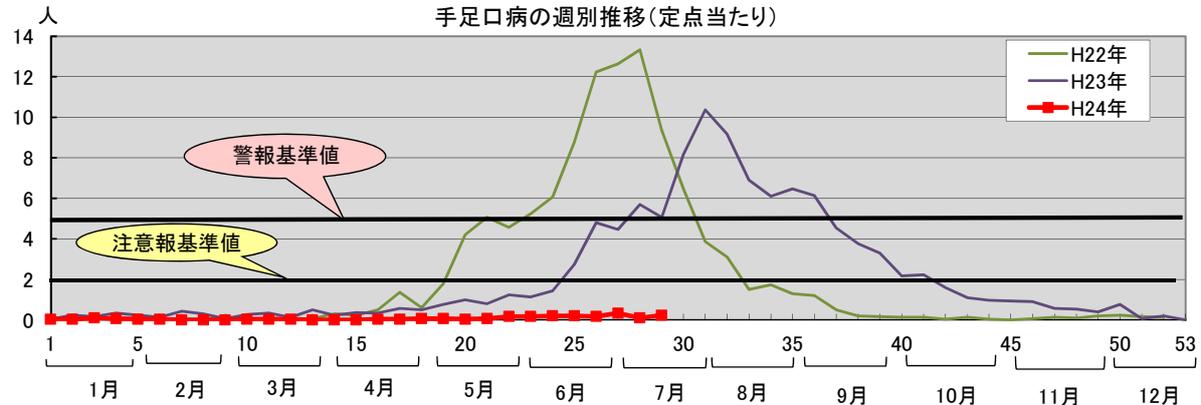
○ ヘルパンギーナ：1.97（注意報値：2.00 警報値：4.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 1.97（前週：3.80）と減少した。中央西 3.33、安芸 0.50 で増加した。須崎では引き続き警報値を、幡多、中央西、高知市では注意報値を超している。病原体定点からは A 群コクサッキーウイルス（Coxsackievirus）が、17 例検出されている。今後も流行が考えられるので、手洗いやうがい、咳エチケットをして予防しましょう。



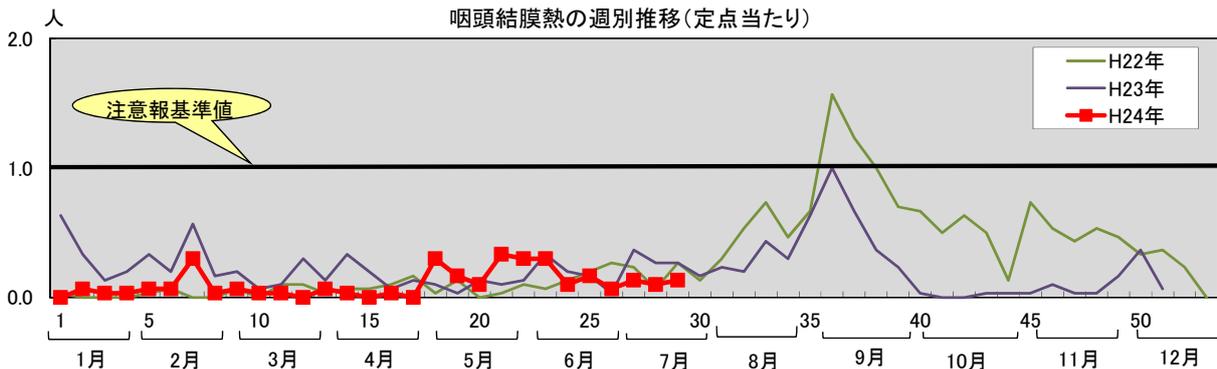
○ 手足口病：0.23（注意報値：2.00 警報値：5.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり 0.23（前週：0.10）と増加した。幼児を中心に夏期に流行が見られます。手洗いの励行、特に、排便後の手洗いを徹底させましょう。



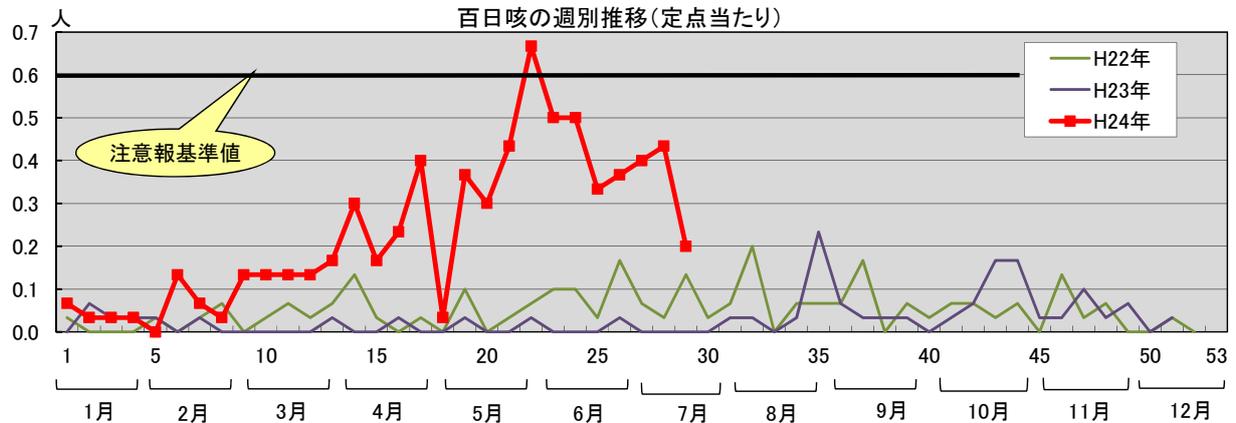
○ 咽頭結膜熱：0.13（注意報値：1.00 警報値：3.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 0.13（前週：0.10）と少し増加した。夏期に流行がみられるので、外出後、食事前、トイレの後などの手洗い、うがいを行いましょう。



○ 百日咳：0.20（注意報値：0.60 警報値：1.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 0.20（前週：0.43）と減少したが、例年と比較すると高値が続いている。須崎では 1.00 と警報値が続いている。病原体定点からは百日咳菌（*Bordetella pertussis*）が 2 例検出されている。咳エチケット、手洗いをして予防しましょう。



★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
29	多形紅斑	9	男	高知市	B19 virus
29	突発性発疹症	1	男	須崎	B19 virus
29	ヘルパンギーナ	3	男	高知市	Coxsackievirus A4
29	手足口病	1ヶ月	男	高知市	Coxsackievirus A9
29	ヘルパンギーナ	3	女	中央東	Coxsackievirus A9
29	ヘルパンギーナ	4	男	中央東	Coxsackievirus A9
29	不明発疹症	4	女	須崎	Coxsackievirus A9
29	不明発疹症	1	男	須崎	Coxsackievirus A9
29	感染性胃腸炎	6	女	高知市	Echovirus 7
29	-	2	男	中央西	Human herpes virus 6
29	不明発疹症	4	男	須崎	Human herpes virus 6
29	百日咳	9	男	中央東	<i>Bordetella pertussis</i>
29	百日咳	11	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
29	マイコプラズマ肺炎	8	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
29	マイコプラズマ	4	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
29	マイコプラズマ	8	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
29	マイコプラズマ	6	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
29	マイコプラズマ	8	女	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
29	マイコプラズマ	10	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
28	ウイルス性発疹症	8	女	中央東	B19 virus
28	感染性胃腸炎	9ヶ月	男	中央東	Coxsackievirus A4
28	ヘルパンギーナ	4	男	中央西	Coxsackievirus A4
28	ヘルパンギーナ	1	男	須崎	Coxsackievirus A4
28	ヘルパンギーナ	3	男	中央西	Coxsackievirus A4
28	手足口病	9ヶ月	女	高知市	Coxsackievirus A9
28	感染性胃腸炎	2ヶ月	男	高知市	Coxsackievirus A9
28	発疹症	7	女	須崎	Coxsackievirus A9
28	不明発疹症	2	女	須崎	Coxsackievirus A9
28	不明発疹症	1	女	須崎	Coxsackievirus A9
28	伝染性紅斑	4	女	須崎	Coxsackievirus A9
28	不明発疹症	4	女	須崎	Coxsackievirus A9
28	咽頭炎	9ヶ月	男	高知市	Echovirus 7
28	咽頭炎	5	男	高知市	Echovirus 7
28	ヘルパンギーナ	4ヶ月	女	中央東	Echovirus 7

\* 「保健所」について、患者の居住地を管轄する保健所名を記載する。

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
4 類	レジオネラ症	2	5	60 歳代 (男)	高知市
				50 歳代 (男)	中央西

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ感染症 3 例 (6 歳、8 歳 2 名 LAMP 法陽性) 百日咳 1 例 (9 歳 LAMP 法陽性)
	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (11 歳女)
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 2 例 (5、10 歳女)、サルモネラ O-7 腸炎 1 例 (9 歳男)、百日咳 2 例 (11、40 歳男 PTIgG160 以上)
	細木病院小児科	クラミジア肺炎 2 例 (10 歳男、14 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	ヘルパンギーナ 1 例 (10 ヶ月男)
須崎	もりはた小児科	百日咳 28W LAMP 法 (+) 2 例、百日咳は減少傾向にある
幡多	さたけ小児科	膿痂疹 8 例 (0、2、5 歳男、4 歳女、3、6 歳男女)

★ 全国情報

第27週 (7/2~7/8)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核427例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症98例

4類感染症：A型肝炎1例、つつが虫病4例、デング熱7例、日本紅斑熱1例、マラリア2例、ライム病1例、レジオネラ症24例

5類感染症：アメーバ赤痢19例、ウイルス性肝炎1例、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例  
後天性免疫不全症候群13例、ジアルジア症1例、髄膜炎菌性髄膜炎1例、梅毒5例、  
破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症4例、風しん75例、麻しん14例

報告遅れ：細菌性赤痢1例、オウム病1例、デング熱2例、ライム病1例、急性脳炎2例、  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

◆風しん2012年第1~27週 (2012年7月11日現在)

風しんの2012年第1~27週の累積報告数は第26週までの累積報告数 (7月4日現在) であった492例から102例増加し594例で、昨年の同時期 (252例) と比較して2.4倍、また昨年1年間の累積報告数 (371例) と比較して1.6倍の報告数となった。

都道府県別の累積報告数は兵庫県146例、大阪府128例、東京都118例、神奈川県40例、京都府21例、埼玉県16例、千葉県15例、福岡県13例、沖縄県12例、愛知県11例の順であり、人口100万人当たり報告数で見ると、兵庫県26.1、大阪府14.4、東京都9.0、沖縄県8.6、京都府8.0、奈良県5.0の順であった。性別では、男性460例 (77%)、女性134例で男性が女性の3.4倍報告されており、年齢については男性の年齢中央値32.5歳 (Q1-Q3\*:24.0-39.0)、女性の年齢中央値24.0歳 (Q1-Q3:18.0-35.0) であった。20歳以上の症例の占める割合は、男性が385例 (385/460=83.7%)、女性で88例 (88/134=65.7%) であった。さらに女性のうち、15~44歳をいわゆる「出産年齢」とすると、この年齢群に含まれる女性は99例で、女性全体の74%を占めていた。ワクチン接種歴については接種歴の無い症例が男性で25%、女性で32%であった。感染地域は588例 (99%) が国内感染、国外での感染1例 (中国)、国内または国外での感染5例 [茨城県/米国1例、東京都/中国1例、国内 (都道府県不明) /フィリピン1例、国内/国外不明2例] であった。流行している地域では、学校内、職場・施設内での集団発生が報告されており、報告数が少ない地域でも、妊婦や妊婦の家族での感染、同僚に妊婦がいる成人での感染が報告されている。 (\*第1四分位数 - 第3四分位数：つまり対象集団の半分がこの数字の間に含まれる)

現在、風しんの報告は、関東地方、沖縄県など、関西地方以外でも増加している。これらのどの地域においても、報告例の性別・年齢の傾向は全国的なものと同様であり発生の中心は成人男性である。一方で、女

性の症例のみをみると、出産年齢とされる年代が74%を占めており、先天性風しん症候群 (congenital rubella syndrome: CRS) が発生するリスクが非常に危惧される状況である。産褥期を含め今後妊娠を希望する女性や、その家族などの成人の方も、風しんの罹患歴や接種歴がない、または不明な場合には積極的に風しん含有ワクチン接種を受けることを検討していただきたい。

また、これから夏季休暇を迎えるに当たり、海外旅行を計画している方々も少なくないと思われる。海外での風しん・麻しん感染を予防するためにも、定期接種対象者はもちろん、そうでない場合も、ワクチン接種を検討していただきたい。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

定点名 疾病名		保健所	第29週 平成24年7月16日(月)～平成24年7月22日(日)					高知県衛生研究所				
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(28週)	高知県(29週末累計) H24/1/2～H24/7/22
インフルエンザ	インフルエンザ							( )	( )	1,062 ( 0.22)	16,405 ( 341.77)	1,622,803 ( 329.70)
小児科	咽頭結核熱		1	1	1		1	4 ( 0.13)	3 ( 0.10)	1,643 ( 0.53)	100 ( 3.33)	28,803 ( 9.16)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	5	1	3		19 ( 0.63)	26 ( 0.87)	5,299 ( 1.70)	1,560 ( 52.00)	184,711 ( 58.71)
	感染性胃腸炎	18	3	29	8		2	60 ( 2.00)	57 ( 1.90)	13,956 ( 4.47)	5,874 ( 195.80)	688,025 ( 218.70)
	水痘	2	2	5	1	2	5	17 ( 0.57)	30 ( 1.00)	3,406 ( 1.09)	1,623 ( 54.10)	124,821 ( 39.68)
	手足口病			6			1	7 ( 0.23)	3 ( 0.10)	2,909 ( 0.93)	74 ( 2.47)	18,948 ( 6.02)
	伝染性紅斑		5	6	3		2	16 ( 0.53)	29 ( 0.97)	636 ( 0.20)	726 ( 24.20)	16,037 ( 5.10)
	突発性発疹		2	11	2	1	2	18 ( 0.60)	20 ( 0.67)	2,191 ( 0.70)	398 ( 13.27)	47,857 ( 15.21)
	百日咳	1		3			2	6 ( 0.20)	13 ( 0.43)	114 ( 0.04)	229 ( 7.63)	2,226 ( 0.71)
	ヘルパンギーナ	1		22	10	9	17	59 ( 1.97)	114 ( 3.80)	13,790 ( 4.42)	465 ( 15.50)	43,533 ( 13.84)
	流行性耳下腺炎			3			5	8 ( 0.27)	13 ( 0.43)	1,740 ( 0.56)	535 ( 17.83)	43,132 ( 13.71)
RSウイルス感染症							( )	( )	397 ( 0.13)	620 ( 20.67)	26,780 ( 8.51)	
眼科	急性出血性結膜炎							( )	( )	10 ( 0.01)	( )	305 ( 0.45)
	流行性角結膜炎			2				2 ( 0.67)	( )	349 ( 0.52)	24 ( 8.00)	10,196 ( 14.99)
基幹	細菌性髄膜炎							( )	( )	4 ( 0.01)	6 ( 0.86)	252 ( 0.54)
	無菌性髄膜炎			1				1 ( 0.13)	( )	22 ( 0.05)	13 ( 1.86)	374 ( 0.80)
	マイコプラズマ肺炎			1				1 ( 0.13)	4 ( 0.50)	419 ( 0.91)	127 ( 18.14)	10,778 ( 23.13)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							( )	1 ( 0.13)	20 ( 0.04)	6 ( 0.86)	401 ( 0.86)
計	25	20	95	26	17	35	218	( 7.13)	47,967	28,785 ( 748.57)	2,869,982	
(小児科定点当たり人数)	( 12.50)	( 2.86)	( 8.27)	( 8.66)	( 8.50)	( 7.00)						
前週	12	29	139	17	50	66		313				
(小児科定点当たり人数)	( 6.00)	( 4.15)	( 12.17)	( 5.67)	( 25.00)	( 13.20)		( 10.27)				

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名 疾病名		保健所	第29週					計	前週	全国(28週)	高知県(29週末累計) H24/1/2～H24/7/22	全国(28週末累計) H24/1/2～H24/7/15
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎					
インフルエンザ	インフルエンザ									0.22	341.77	329.70
小児科	咽頭結核熱		0.14	0.09	0.33		0.20	0.13	0.10	0.53	3.33	9.16
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	1.00	0.45	0.33	1.50		0.63	0.87	1.70	52.00	58.71
	感染性胃腸炎	9.00	0.43	2.64	2.67		0.40	2.00	1.90	4.47	195.80	218.70
	水痘	1.00	0.29	0.45	0.33	1.00	1.00	0.57	1.00	1.09	54.10	39.68
	手足口病			0.55			0.20	0.23	0.10	0.93	2.47	6.02
	伝染性紅斑		0.71	0.55	1.00		0.40	0.53	0.97	0.20	24.20	5.10
	突発性発疹		0.29	1.00	0.67	0.50	0.40	0.60	0.67	0.70	13.27	15.21
	百日咳	0.50		0.27		1.00		0.20	0.43	0.04	7.63	0.71
	ヘルパンギーナ	0.50		2.00	3.33	4.50	3.40	1.97	3.80	4.42	15.50	13.84
	流行性耳下腺炎			0.27			1.00	0.27	0.43	0.56	17.83	13.71
RSウイルス感染症									0.13	20.67	8.51	
眼科	急性出血性結膜炎									0.01		0.45
	流行性角結膜炎			2.00				0.67		0.52	8.00	14.99
基幹	細菌性髄膜炎									0.01	0.86	0.54
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		0.05	1.86	0.80
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.13	0.50	0.91	18.14	23.13
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.13	0.04	0.86	0.86
計	12.50	2.86	8.27	8.66	8.50	7.00	7.13			748.57		
(小児科定点当たり人数)												
前週	6.00	4.15	12.17	5.67	25.00	13.20		10.27				
(小児科定点当たり人数)												

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1(保健衛生総合庁舎2階)

TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869